

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	113950
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	ファミリーサポートセンター相互援助活動事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
	関市ファミリー・サポート・センター相互援助活動補助金交付要綱			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
②支出の根拠	相互援助活動を実施した提供会員			(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
③支出先	相互援助活動を実施した提供会員			(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり		負担割合	1/3	負担額	172千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり		負担割合	1/3	負担額	172千円
⑤支出の目的	対象	相互援助活動を実施した提供会員				に対して	
	手段	相互援助活動の補助				を行うことで	
	受益者	育児に関する援助活動を提供したい者と育児に関する援助活動を依頼したい者				が(を)	
	意図	会員の負担を軽減するとともに事業の活性化を図る				という状態にする	
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日		補助・負担開始年度	平成24年度			
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体		<input type="radio"/> その他()			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり		負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	853	796	517	1,647	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	400円/時間
②過去における見直し状況	なし					
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円		R2歳出決算額	千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		決算額を把握していない	
R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		決算額を把握していない		翌年度繰越額 0千円

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握していない
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	依頼会員の負担が増える

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	今後の利用者の増加に努め、提供会員の登録も含めて、事業のPRに努める。		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114000
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	ちびっこ広場整備事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
②支出の根拠	関市ちびっこ広場整備費補助金交付規則第4条			(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
③支出先	ちびっこ広場管理自治会			(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市民			に対して	
	手段	ちびっこ広場内の老朽化した遊具等の修繕等			を行うことで	
	受益者	ちびっこ広場の利用者			が(を)	
	意図	安全に施設利用できる			という状態にする	
⑥期間	R2年4月1日～		R3年3月31日	補助・負担開始年度	昭和51年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	その他()		
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	2,669	2,934	3,130	2,500	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況	なし					
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	3,130千円		R2歳出決算額	3,130千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合	100.0%		翌年度繰越額	0千円	
	決算額を把握していない					

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	広場管理自治会への影響は大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	市内37箇所のちびっこ広場管理者からの要望により対応しているが、限られた予算の範囲内で補助するため、全ての要望には対応できない。		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114013
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	子育て世帯への臨時特別給付金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input checked="" type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
②支出の根拠	令和2年度関市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱		補助金の分類			
③支出先	子育て世帯への臨時特別給付金受給者					
④国・県の負担	なし	<input checked="" type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	10/10	負担額	112,250 千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	子育て世帯への臨時特別給付金受給者			に対して	
	手段	給付金の支給			を行うことで	
	受益者	子育て世帯			が(を)	
	意図	新型コロナウイルス感染症の負担増を軽減する			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 5 月 20 日 ~ R 3 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	令和 2 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="radio"/> 主に市の担当課		<input checked="" type="radio"/> 主に支出先団体		<input type="radio"/> その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	<input checked="" type="radio"/> 負担なし		<input checked="" type="radio"/> 負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	112,250	0	単価を定めている→算式	
					<input checked="" type="radio"/> 定額補助・負担	その他 ()
②過去における見直し状況	なし(単年度事業)					
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円		R2歳出決算額	千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input checked="" type="radio"/> 決算額を把握していない	
R2歳入に占める補助・負担金の割合			%			
R2歳出決算額			千円		翌年度繰越額 0 千円	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	事業が存在しない
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	できている
	交付先の事業成果は向上しているか	事業が存在しない
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	なし(単年度事業のため廃止する)

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input checked="" type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input checked="" type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input checked="" type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	国の単年度事業のため、廃止する。		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114015
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	ひとり親世帯への臨時特別給付金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	ひとり親世帯への臨時特別給付金			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
②支出の根拠	関市ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業実施要綱			(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
③支出先	ひとり親世帯への臨時特別給付金受給者			○(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	なし	○国の負担あり	負担割合	10/10	負担額	94,540 千円
		○県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	ひとり親世帯への臨時特別給付金受給者			に対して	
	手段	給付金の支給			を行うことで	
	受益者	ひとり親世帯			が(を)	
	意図	新型コロナウイルス感染症の負担増を軽減する			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 7 月 30 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	令和 2 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○ その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	94,540	0	単価を定めている→算式	
					○ 定額補助・負担	その他 ()
②過去における見直し状況	なし(単年度事業)					
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円		R2歳出決算額	千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		○ 決算額を把握していない	
					翌年度繰越額	0 千円

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	事業が存在しない	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	事業が存在しない	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	なし(単年度事業のため廃止する)	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	国の単年度事業のため、廃止する。		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114015
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	ひとり親世帯への臨時特別給付金（市単独分）		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	ひとり親世帯への臨時特別給付金（市単独分）			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
②支出の根拠	関市ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業実施要綱			(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	ひとり親世帯への臨時特別給付金受給者			(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
③支出先	ひとり親世帯への臨時特別給付金受給者			○(5)個人に対する補助金・負担金	
	ひとり親世帯への臨時特別給付金受給者			(6)その他	
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	ひとり親世帯への臨時特別給付金受給者			に対して
	手段	給付金の支給			を行うことで
	受益者	ひとり親世帯			が(を)
	意図	新型コロナウイルス感染症の負担増を軽減する			という状態にする
⑥期間	R 2 年 12 月 17 日 ~ R 3 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	令和 2 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他（非該当）	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円

2 実績（見込み） 【DO】

①補助・負担金の額（千円）	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	18,450	0	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況	なし（単年度事業）					
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円	R2歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%	○ 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	事業が存在しない
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	できている
	交付先の事業成果は向上しているか	事業が存在しない
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	なし（単年度事業のため廃止する）

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	○ 6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	単年度事業のため、廃止する。		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	136680
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	私立幼稚園運営等		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市私立幼稚園運営費等補助金交付要綱		(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	③支出先	学校法人関幼稚園ほか6園		(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
				(5)個人に対する補助金・負担金	
					(6)その他
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市内私立幼稚園			に対して
	手段	運営に必要な備品・消耗品等の購入及び教職員の退職金共済掛金の一部、賠償責任保険の掛金の補助			を行うことで
	受益者	市内私立幼稚園			が(を)
	意図	幼児教育の振興及び充実			という状態にする
⑥期間	2年4月1日～		3年3月31日	補助・負担開始年度	昭和45年度
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他()	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	11,168	11,393	10,836	12,385	○単価を定めている→算式	350,000円/園 42,000円/教員等
					定額補助・負担	その他()
②過去における見直し状況	H22より教職員の退職金掛金分を上乗せ					
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	17,159千円		R2歳出決算額	17,159千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		63.2%		翌年度繰越額	
				決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	利用者への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114010
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	私立幼稚園施設等利用費補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 関市私立幼稚園施設等利用費補助金交付要綱			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 私立幼稚園			(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	1/2	負担額	96,381千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/4	負担額	47,361千円
⑤支出の目的	対象	私立幼稚園			に対して	
	手段	施設等利用給付認定保護者への支給に代わり、提供者となる私立幼稚園のに対し補助			を行うことで	
	受益者	施設等利用給付認定保護者(私立幼稚園利用者)			が(を)	
	意図	幼稚園教育の振興及び保護者の負担軽減、円滑な利用			という状態にする	
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日			補助・負担開始年度	令和元年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他()		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	112,615	195,364	231,300	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	25,700円上限×人数×月
		定額補助・負担		その他()		
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円		R2歳出決算額	千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input type="radio"/> 決算額を把握していない	
R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握していない	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114010
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	施設等利用費補助金（預かり保育）		補助金の分類	(1) 一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3) 一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				○ (5) 個人に対する補助金・負担金		
				(6) その他		
④国・県の負担	なし	○ 国の負担あり	負担割合	1/2	負担額	1,115 千円
		県の負担あり	負担割合	1/4	負担額	548 千円
⑤支出の目的	対象	施設等利用給付認定保護者				に対して
	手段	預かり保育にかかる施設利用費補助				を行うことで
	受益者	施設等利用給付認定保護者（私立幼稚園利用者）				が（を）
	意図	幼稚園教育の振興及び保護者の負担軽減、円滑な利用				という状態にする
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	令和 元 年度	
⑦事務局体制	○ 主に市の担当課		主に支出先団体		その他 ()	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円

2 実績（見込み） 【DO】

①補助・負担金の額（千円）	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	919	2,260	25,764	○ 単価を定めている→算式 11,300円上限×人数×月	
					定額補助・負担	その他 ()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円		R2歳出決算額	千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		○ 決算額を把握していない	
R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		○ 決算額を把握していない		翌年度繰越額 0 千円

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	該当なし	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114010
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	施設等利用費補助金（認可外保育所）		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				○(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	なし	○国の負担あり	負担割合	1/2	負担額	653千円
		県の負担あり	負担割合	1/4	負担額	321千円
⑤支出の目的	対象	施設等利用給付認定保護者				に対して
	手段	認可外保育所にかかる施設利用費補助				を行うことで
	受益者	施設等利用給付認定保護者（認可外保育施設利用者）				が（を）
	意図	幼稚園教育の振興及び保護者の負担軽減、円滑な利用				という状態にする
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	令和 元 年度	
⑦事務局体制	○主に市の担当課		主に支出先団体		その他（ ）	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円

2 実績（見込み） 【DO】

①補助・負担金の額（千円）	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	369	1,323	5,040	○単価を定めている→算式	42,000円上限×人数×月
					定額補助・負担	その他（ ）
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円	R2歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%	○決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	該当なし	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続		2 補助・負担内容を見直す		3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討		5 終期を設定		6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)					

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114010
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	私立幼稚園副食費実費徴収に係る補足給付		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
③支出先		(3)一般負担金(団体等への負担金など)				
		(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)				
		○(5)個人に対する補助金・負担金				
		(6)その他				
④国・県の負担	なし	○国の負担あり	負担割合	1/3	負担額	1,159千円
		○県の負担あり	負担割合	1/3	負担額	1,159千円
⑤支出の目的	対象	施設等利用給付認定保護者 に対して				
	手段	副食費の実費徴収に係る補助 を行うことで				
	受益者	施設等利用給付認定保護者(私立幼稚園利用者) が(を)				
	意図	幼稚園教育の振興及び保護者の負担軽減、円滑な利用 という状態にする				
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日			補助・負担開始年度	令和元年度	
⑦事務局体制	○主に市の担当課		主に支出先団体		その他()	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	2,808	3,487	8,100	○単価を定めている→算式	4,500円×人数×月
				定額補助・負担	その他()	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円		R2歳出決算額	千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		○決算額を把握していない	
				翌年度繰越額	0千円	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	該当なし	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続		2補助・負担内容を見直す		3縮小・減額を検討
	4統合を検討		5終期を設定		6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)					

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114500
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	保育所運営		補助金の分類	<input checked="" type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金		
				<input type="radio"/>	(6)その他		
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市内私立保育所9園、小規模保育所1園				に対して	
	手段	運営補助				を行うことで	
	受益者	私立保育所利用者				が(を)	
	意図	保育園での適正な保育の実施を推進する				という状態にする	
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日			補助・負担開始年度	昭和54年度		
⑦事務局体制	<input type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="checkbox"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他()	
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="checkbox"/>	負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	9,361	9,550	9,277	10,537	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式 施設割、職員割
					定額補助・負担	その他()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	9,277千円	R2歳出決算額	9,277千円	翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			100.0%	決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	私立保育所利用者への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4統合を検討	<input type="checkbox"/>	5終期を設定	<input type="checkbox"/>	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)						

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114500
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	民間社会福祉事業者共済掛金		補助金の分類	<input checked="" type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金		
				<input type="radio"/>	(6)その他		
②支出の根拠	関市民間保育所補助金交付要綱						
	市内私立保育所9園、小規模保育所1園						
③支出先	市内私立保育所9園、小規模保育所1園						
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="radio"/>	国の負担あり	負担割合	負担額	千円
	<input type="radio"/>	なし	<input type="radio"/>	県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市内私立保育所9園、小規模保育所1園				に対して	
	手段	運営補助(職員相互・退職共済などの福利厚生)				を行うことで	
	受益者	私立保育所利用者				が(を)	
	意図	保育園での適正な保育の実施を推進する				という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 54 年度				
⑦事務局体制	<input type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="radio"/>	その他 ()	
⑧構成員の負担	<input type="radio"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	8,440	8,503	9,160	9,503	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式 <small>(当該年4月分本権 × 50 / (1,000 + 200円) × 12ヶ月 × 1/2)</small>
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	9,160 千円	R2歳出決算額	9,160 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		100.0 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	保育園への影響は大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="radio"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4 統合を検討	<input type="radio"/>	5 終期を設定	<input type="radio"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)						

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114500
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	日本スポーツ振興センター共済掛金		補助金の分類	<input checked="" type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金	
				<input type="radio"/>	(6)その他	
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市内私立保育所9園、小規模保育所1園			に対して	
	手段	運営補助(保育管理下における児童の負傷疾病への給付)			を行うことで	
	受益者	私立保育所利用者			が(を)	
	意図	保育園での適正な保育の実施を推進する			という状態にする	
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日		補助・負担開始年度		年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他()			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	489	477	457	521	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	375円×児童数
			定額補助・負担	その他()		
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	457千円	R2歳出決算額	457千円	翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		100.0%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	私立保育園利用者への影響は大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114500
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	第3子以降副食費無償化事業		補助金の分類	<input checked="" type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金		
				<input type="radio"/>	(6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="radio"/>	県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	334千円
⑤支出の目的	対象	第3子以降児童が所属する保育所					に対して
	手段	多子世帯に属する第3子以降の児童に係る副食費を無償化(ただし、岐阜県補助金の対象となる範囲)					を行うことで
	受益者	私立保育所利用者					が(を)
	意図	保護者の負担軽減と保育園での適正な保育の実施を推進する					という状態にする
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日		補助・負担開始年度	令和元年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/>	主に支出先団体	その他()		
⑧構成員の負担	負担なし		<input type="radio"/>	負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率			
	0	297	668	810	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式	4,500円×人数×月	
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	その他()	
②過去における見直し状況	R1.10～幼児教育・保育無償化スタートに伴い創設							
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	668千円		R2歳出決算額	668千円		翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		100.0%		決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	私立保育園利用者への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1現状のまま継続	<input type="radio"/>	2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4統合を検討	<input type="radio"/>	5終期を設定	<input type="radio"/>	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)						

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114520
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	地域子育て支援センター事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
	②支出の根拠	関市民間保育所補助金交付要綱		○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
				(5)個人に対する補助金・負担金			
				(6)その他			
③支出先	倉知保育園						
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	1/3ほか	負担額	3,257千円	
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/3	負担額	2,757千円	
⑤支出の目的	対象	地域子育て支援センター「ははこぐさ」に対して					
	手段	子育て家庭の支援活動事業費の補助を行うことで					
	受益者	子育て家庭が(を)					
	意図	地域の身近な相談場所、子育ての情報交換の場として活用でき 育児不安の解消を図る という状態にする					
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 15 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ()			
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	7,951	8,152	8,770	8,270	○単価を定めている→算式 国基準額まで	
					定額補助・負担	その他 ()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	8,770千円		R2歳出決算額	8,770千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			100.0%	翌年度繰越額 0千円 決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	子育て親子への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	地域保育センター事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市内私立保育所9園、小規模保育所1園				に対して
	手段	運営補助(保護者への児童講座、郷土文化継承など)				を行うことで
	受益者	私立保育所利用者				が(を)
	意図	保育園での適正な保育の実施を推進する。				という状態にする
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日			補助・負担開始年度	平成7年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体	その他()	
⑧構成員の負担	負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	2,128	2,350	1,994	2,400	単価を定めている→算式	
					○	定額補助・負担
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	2,140千円		R2歳出決算額	2,140千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		93.2%		翌年度繰越額	
				決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	地域への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	一時保育事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	1/3	負担額	1,007千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/3	負担額	1,007千円
⑤支出の目的	対象	一時保育事業を実施する保育所				に対して
	手段	一時保育事業運営補助				を行うことで
	受益者	育児中の保護者				が(を)
	意図	保育が困難となった場合や育児不安の解消、負担を軽減するために児童を預かる事業を推進する				という状態にする
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日			補助・負担開始年度	平成15年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他()		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	3,812	3,661	3,020	7,050	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	国基準額まで
					定額補助・負担	その他()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	3,465千円		R2歳出決算額	3,465千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			87.2%	決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	育児中の保護者への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	一時保育を希望する保護者は多いが、保育士が不足している。		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	低年齢児保育促進事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	3,964千円
⑤支出の目的	対象	低年齢児保育事業を実施する保育所				に対して
	手段	低年齢児保育促進事業に補助				を行うことで
	受益者	乳児保育を希望する保護者				が(を)
	意図	安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図る				という状態にする
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 15 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ()		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	5,034	7,657	7,932	9,000	○単価を定めている→算式 県基準額まで	
					定額補助・負担	その他 ()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	8,464千円	R2歳出決算額	8,464千円	翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		93.7%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	乳児保育を希望する保護者への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	低年齢児保育を希望する保護者は多いが、保育士が不足している。		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	障がい児保育対策事業		補助金の分類	<input type="checkbox"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="checkbox"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				<input type="checkbox"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="checkbox"/> (5)個人に対する補助金・負担金		
				<input type="checkbox"/> (6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	5,894千円
⑤支出の目的	対象	障がい児保育事業を実施する保育所				に対して
	手段	障がい児保育事業運営に補助				を行うことで
	受益者	障がい児の保護者				が(を)
	意図	安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図る				という状態にする
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 15 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ()		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	25,920	21,705	21,407	28,080	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	180,000円×人数×月
					定額補助・負担	その他 ()
②過去における見直し状況	H30から県の補助制度ができたことにより、市の補助基準を見直し(限度額月額18万円)					
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	23,699千円		R2歳出決算額	23,699千円	翌年度繰越額
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			90.3%	決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	障がい児の保護者への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	延長保育対策事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	1/3	負担額	831千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/3	負担額	831千円
⑤支出の目的	対象	延長保育対策事業を実施する保育所				に対して
	手段	延長保育事業の運営補助				を行うことで
	受益者	夫婦共働きなどで通常の保育時間内に送迎できない保護者				が(を)
	意図	安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図る				という状態にする
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日			補助・負担開始年度	平成15年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他()		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	2,171	3,995	2,494	5,600	○単価を定めている→算式 国基準額まで	
					定額補助・負担	その他()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	4,703千円		R2歳出決算額	4,703千円 翌年度繰越額 0千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			53.0%	決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	延長保育を利用する保護者の影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	特色ある保育教育事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	特色ある保育教育事業を実施する保育所			に対して	
	手段	特色ある保育事業への補助			を行うことで	
	受益者	保育園児			が(を)	
	意図	園独自の特色ある保育教育を受けることができ、児童の福祉の向上を図る			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 30 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体		その他 ()
⑧構成員の負担	負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	2,366	2,357	0	2,400	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他 ()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	0千円		R2歳出決算額	0千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%		決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	私立保育園の負担が大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和2年度のみ新型コロナウイルス対策にかかる見直しにより不交付とする。			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	保育補助者雇上強化事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
②支出の根拠	関市民間保育所補助金交付要綱					
③支出先	関保育園					
④国・県の負担	なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		○県の負担あり	負担割合	7/8	負担額	700千円
⑤支出の目的	対象	「保育補助者」を雇い上げる保育所			に対して	
	手段	保育補助者雇上強化事業に補助			を行うことで	
	受益者	保育士、保育園			が(を)	
	意図	保育士の業務負担軽減、保育士の離職防止を図り、保育人材を確保する			という状態にする	
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日			補助・負担開始年度	令和元年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他()		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	797	800	8,007	○単価を定めている→算式	県基準額まで
				定額補助・負担		その他()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	800千円		R2歳出決算額	800千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合	100.0%		翌年度繰越額 0千円		
				決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	保育園への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	保育環境改善等事業（新型コロナウイルス対策）		補助金の分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠			<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
	③支出先			<input type="radio"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				<input type="radio"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金		
				<input type="radio"/> (6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	10/10	負担額	4,265千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	保育環境改善等事業（新型コロナウイルス対策）を実施する保育所				に対して
	手段	保育環境改善等事業（新型コロナウイルス対策）に補助				を行うことで
	受益者	私立保育所利用者				が(を)
	意図	改善された保育環境で、子どもを安心して育てられる体制が図られる				という状態にする
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日			補助・負担開始年度	令和元年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ()		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績（見込み） 【DO】

①補助・負担金の額（千円）	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	1,519	4,265	0	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	上限500,000円
			定額補助・負担	その他 ()		
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	4,382千円	R2歳出決算額	4,382千円	翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		97.3%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	保育園への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	令和3年度は補正予算による計上予定		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症緊急包括補助金		補助金の分類	<input type="checkbox"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 関市民間保育所補助金交付要綱			<input type="checkbox"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="checkbox"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 市内私立保育園9園、小規模保育所1園			<input type="checkbox"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="checkbox"/> (5)個人に対する補助金・負担金		
				<input type="checkbox"/> (6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	10/10	負担額	5,000 千円
⑤支出の目的	対象	新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業を実施する保育所				に対して
	手段	新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業に補助				を行うことで
	受益者	私立保育所利用者				が(を)
	意図	感染予防された保育環境で、子どもを安心して育てられる体制が図られる				という状態にする
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	令和 2 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ()		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	5,000	0	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	上限500,000円
					定額補助・負担	その他 ()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	5,227 千円		R2歳出決算額	5,227 千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		95.7 %		決算額を把握していない	
④翌年度繰越額	0 千円					

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	保育園への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和3年度以降は、県補助金がつけば補正予算計上		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114540
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	私立保育所等感染予防対策事業		補助金の分類	<input type="checkbox"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠	関市民間保育所補助金交付要綱		<input checked="" type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="checkbox"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先	市内私立保育園2園、小規模保育所1園		<input type="checkbox"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="checkbox"/>	(5)個人に対する補助金・負担金		
	<input type="checkbox"/>	(6)その他					
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="radio"/>	県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	750千円
⑤支出の目的	対象	新型コロナウイルス感染症感染予防対策事業を実施する保育所		に対して			
	手段	新型コロナウイルス感染症感染予防対策事業に補助		を行うことで			
	受益者	私立保育所利用者		が(を)			
	意図	感染予防された保育環境で、子どもを安心して育てられる体制が図られる		という状態にする			
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日			補助・負担開始年度	令和2年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input checked="" type="radio"/>	主に支出先団体	その他()		
⑧構成員の負担	負担なし		<input type="checkbox"/>	負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	<input type="checkbox"/>	補助・負担率を定めている→補助率		
	0	0	1,500	0	<input checked="" type="radio"/>	単価を定めている→算式	上限500,000円	
	定額補助・負担		その他()					
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	5,364千円		R2歳出決算額	5,364千円		翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			28.0%		決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	保育園への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="radio"/>	1現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4統合を検討	<input type="checkbox"/>	5終期を設定	<input type="checkbox"/>	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和3年度以降は、県補助金がつけば補正予算計上					

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114600
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	瀬尻保育園借入金償還		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	社会福祉法人瀬尻福祉会			に対して	
	手段	瀬尻保育園園舎改築資金償還金補助			を行うことで	
	受益者	保育所入所児童			が(を)	
	意図	適切な保育環境で保育する			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 21 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体		その他 ()
⑧構成員の負担	負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	4,337	4,308	4,278	4,248	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	○ その他 ()
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	4,278 千円	R2歳出決算額	4,278 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			100.0 %	決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	保育園への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	○ 5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和10年度まで		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114600
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	中濃保育園借入金償還		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	社会福祉法人大和社会福祉事業センター			に対して	
	手段	中濃保育園園舎改築資金償還金補助			を行うことで	
	受益者	保育所入所児童			が(を)	
	意図	適切な保育環境で保育する			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 22 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体	その他 ()	
⑧構成員の負担	負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	3,431	3,390	3,349	3,309	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	○
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	3,349千円		R2歳出決算額	3,349千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			100.0%	翌年度繰越額	
				決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	保育園への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	○ 5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和12年度まで		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	114900
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	手をつなぐ女たちの会事業		補助金の分類	<input type="checkbox"/> (1) 一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	決裁による		<input type="checkbox"/> (2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
				<input type="checkbox"/> (3) 一般負担金(団体等への負担金など)	
	③支出先	特定非営利活動法人 手をつなぐ女たちの会		<input type="checkbox"/> (4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
				<input type="checkbox"/> (5) 個人に対する補助金・負担金	
	<input type="checkbox"/> (6) その他				
④国・県の負担	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合	負担額	千円
	<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	負担額	1109	千円
⑤支出の目的	対象	特定非営利活動法人 手をつなぐ女たちの会		に対して	
	手段	DV被害女性及びその子どもに対する社会的保護と自立支援のための安全な住居の提供		を行うことで	
	受益者	女性や子ども		が(を)	
	意図	差別や暴力のない社会で安心して生活できる		という状態にする	
⑥期間	R2年4月1日～R3年3月31日		補助・負担開始年度	21年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input checked="" type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ()		
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input checked="" type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	632	800	525	800	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (限度額800)
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	2,290千円		R2歳出決算額	2,290千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合	22.9%		翌年度繰越額 0千円		
決算額を把握していない						

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	DV被害者のために精神的支援、長期的支援が必要で民間の支援団体が果たす役割は大である
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成している	民間として先駆的な取り組みであり、国においてもDV被害者保護に民間団体の役割を認め始めてきたところであり、支援の実績等の成果を活かす
	交付先の事業成果は向上しているか	成長過程である	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	民間の役割が発揮できず事業の充実が図れなくなる	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input checked="" type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	団体は県からの補助を受け、事業を実施しており、不足分について関市が補助をしているのが現状である。団体の経理状況を細かく精査し、経費負担の見直しが必要であると考えている。		

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	115050
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	高等職業訓練促進給付補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
	②支出の根拠			関市高等職業訓練促進給付事業実施要綱		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先			ひとり親家庭等		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
		<input checked="" type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金				
		(6)その他				
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	80%×3/4	負担額	千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	ひとり親家庭等			に対して	
	手段	職業能力の開発支援、就業期間中の生活支援			を行うことで	
	受益者	ひとり親家庭等			が(を)	
	意図	看護師、介護福祉士などの資格を取得することにより安定した就労を促進する			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 25 年度	
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ()			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	4,092	3,890	7,452	13,200	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	
		定額補助・負担		その他 ()		
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円	R2歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握していない
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成している
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	母子家庭の安定した就労が促進できなくなる

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	115050
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	自立支援教育訓練給付金事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
	②支出の根拠			関市高等職業訓練促進給付事業実施要綱		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先			ひとり親家庭等		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
		<input type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金				
		<input type="radio"/> (6)その他				
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	80%×3/4	負担額	千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	ひとり親家庭等で資格取得により安定した就労を目指す者			に対して	
	手段	自立支援教育訓練給付金			を行うことで	
	受益者	ひとり親家庭等で資格取得により安定した就労を目指す者			が(を)	
	意図	最後まで資格をとる目標を持つ			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 25 年度	
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="radio"/> その他 ()			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	0	600	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	
		定額補助・負担		その他 ()		
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円	R2歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握していない	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成している	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	母子家庭の安定した就労が促進できなくなる	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	115050
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	入学支援修了一時金補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input checked="" type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
②支出の根拠	関市高等職業訓練促進給付事業実施要綱					
	ひとり親家庭等					
③支出先	ひとり親家庭等					
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	80%×3/4	負担額	千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	ひとり親家庭等で資格取得により安定した就労を目指す者			に対して	
	手段	修了一時金の支給			を行うことで	
	受益者	ひとり親家庭等で資格取得により安定した就労を目指す者			が(を)	
	意図	最後まで資格をとる目標を持つ			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 25 年度		
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ()			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率		
	100	250	75	100	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式		
②過去における見直し状況						定額補助・負担	その他 ()
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	千円	R2歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握していない
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成している
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	母子家庭の安定した就労が促進できなくなる

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	子ども家庭課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	115450
-----	--------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	子ども食堂支援運営事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	ひとり親家庭等の子ども				に対して
	手段	食事の提供と居場所づくり				を行うことで
	受益者	ひとり親家庭等の子ども				が(を)
	意図	ひとり親の支援と子どもの健やかな育ちを促進する				という状態にする
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 29 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ()			
⑧構成員の負担	負担なし	負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	
	308	243	300	800	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
			定額補助・負担	その他 ()		
②過去における見直し状況	令和2年度コロナウィルス感染症対策により、災害その他やむを得ない理由により、別途協議の上、市長が認める場合は100,000円を限度とし補助対象とする見直しを行った。					
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	373 千円	R2歳出決算額	373 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		80.4 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握していない	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成している	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	母子家庭の安定した就労が促進でき	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	県及び市の補助は令和3年度で5年となり終了となる。市の補助事業を5年目を節目として見直しを行い、その時点で事業の有効性等を判断し、補助事業の継続の有無を検討を行っていく。		